



史蹟史料部

2024 年 11 月 18 日

#61

日本人墓地公園 ニュースレター

桜の木製パネル設置報告

ニュースレター#25「[桜の花をモチーフにした木製パネル](#)」と#28「[新嘉坡日本人小学校の面影](#)」にてお伝えしたとおり、日本人会では、スタンフォードプライマリースクールが70年余り保管してくださっていた旧日本小学校の桜のパネルを譲り受けました。

このたび、そのパネルを会館2階アトリウムに設置いたしましたことをご報告いたします。



1921年に建てられた旧日本小学校の校舎



パネルは長い物を2枚、短い物を2枚譲り受け、そのうちの3枚をアトリウムに設置しています。残りの1枚は今後どこか日本人社会と歴史に関わりが深い別の場所で保管していただけるよう準備中です。



エレベーター側のパネルには、旧日本小学校の歴史と、1921年に建てられた校舎、その後の変遷について説明をしています。

日本とシンガポールの歴史に関わるものは終戦の際にはほとんどが処分をされていますし、シンガポールは古い建物を再利用する際に大幅な改修工事を行いますので、このような彫刻入りの木製パネルが残されているのは大変貴重です。

1955年に旧日本小学校の建物を使って開講したスタンフォードプライマリースクール（当時はスタンフォードガールズスクール）は、その後移転を繰り返しても、桜のパネルも一緒に移設して保管していました。

奥側に設置したパネルには、スタンフォードプライマリースクールの歴史をご紹介します。

2024年末は会館の改修工事が行われますが、このパネルは改修後もこの場所に設置される予定です。

戦前から旧日本小学校に設置されていたとされる歴史あるパネルを是非一度ご覧になってください。

